

會 告

第 5 回品質管理大會品質管理討論會鐵鋼部門

講 演 募 集 要 綱

品質管理討論會は年を重ねるにしたがつて盛大となり、昨年の第 4 回品質管理大會は日本鉄鋼協会外 15 学協会および米国品質管理協会日本支部、デ賞委員会および日本科学技術連盟の共催で行ったが、非常に盛況で 100 余の講演があり活潑な討論が行われた。その後各方面からの圧倒的御援助により、今年も 19 団体の共催により、品質管理界の一大年中行事として開催することになった。

品質管理は技術者や研究者が互いに討論しあうことによつて進歩し、他の産業における考え方や実施例も互いに益するところ大である。なるべく多くの方々が、この絶好の機会に研究成果を発表されることを希望する。また本年も共通問題をとりあげ、パネル式討論會を行う予定である。下記により応募されたい。

1. 内 容

品質管理ならびに統計的方法の応用に関する研究発表、たとえば各種工業における品質管理のやりかた、効果、考えかた、管理プログラム、標準化の問題、管理図、実験計画、相関分析、サンプリング、抜取検査、自動制御、管理試験、計測管理、熱管理、倉庫管理、安全管理、事務管理、教育普及方法および用具、組織など。

2. 開催月日

30 年 11 月 21 日 (月) ~ 25 日 (金) (東京大学の予定)

備考: 11 月 26 日はデミシング賞受賞者報告講演會

3. 講演時間 1 件約 20 分 (討論 10 分)

4. 申込締切 8 月 10 日

参加部会名、題目 (400 字詰原稿用紙 1 枚以内の講演概要添付のこと) 所要時間、発表者氏名並びに所属会社工場名を記載して申込むこと。

5. 講演要旨締切 9 月 10 日

400 字詰原稿用紙 10 枚以上 20 枚以内厳守、横書なるべく図面、数表を入れる。この原稿は活版印刷にするので期日厳守のこと。

6. 申込並び講演要旨送付先

日本科学技術連盟内品質管理大會委員会 (東京都中央区京橋 1~2 大阪商船ビル)

7. 主催団体 (順不同)

日本鉄鋼協会、日本金属学会、日本化学会、電気通信学会、日本薬学会、繊維学会、日本機械学会、電気学会、日本分析化学会、日本鋳業会、全国炭鋳技術会、高分子学会、日本工業経営学会、日本規格協会、計測学会、米国品質管理協会日本支部、デミシング賞委員会、日本科学技術連盟。

秋 季 講 演 大 會 開 催 地

今秋の講演大會開催地は札幌市に内定致しました。期日は 9 月末又は 10 月初めの予定ですが委細は 8 月号会告で御通知致します。尙講演の前刷は 9 月号として発行致しますので原稿は締切期日 6 月 10 日迄必着するよう御送附願います。執筆要領は 4 月号又は 5 月号会告を御参照下さい。